



# スマイビーコンパクト NEO

## 取扱説明書

この取扱説明書は「スマイビーコンパクト NEO」の取り扱い上の注意点について書いてあります。ご使用前に必ずお読みください。また、読まれた後は大切に保管してください。

この度は「スマイビーコンパクト NEO」をお買い上げ賜り、誠にありがとうございます。

「スマイビーコンパクト NEO」はA型コンパクトベビーカーです。

お子様と一緒に出かけられる場合のベビーカーとして安全性・軽便性に優れた機能を備えており、皆様にご満足いただけるものと考えております。

当社はお子様の健やかなご成長を願って、きめ細やかな心配りによる設計と製品作りに取り組んでおります。

お子様の健やかなご成長をお祈りするとともに、当製品を末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。



JTC CO.,LTD.

株式会社 ジェー・ティー・シー  
〒599-8238

大阪府堺市中区土師町 3-32-38

お客様相談室 TEL(072)276-6306

受付時間

9:00~ 12:00/13:00~ 17:00

(祝祭日以外の月~金)

<http://www.jtc-japan.com>



## 1. 安全にご使用していただくためのご注意

重大な障害・事故につながる恐れがありますので、必ず下記の注意事項をお守りください。

ご使用いただけるお子様	——	生後1カ月～36カ月以内のお子様。 ただし体重は15kg未満。
望ましい連続使用時間	——	2時間以内（ただし背もたれを立てた状態での使用に関しては1時間以内）



**警告** 守らなければ重大事故につながる恐れがあります。

1. お子様の健康への影響を考慮して、連続使用は2時間以内にとどめてください。  
ただし背もたれを立てた状態での使用に関して1時間以内にとどめてください。
2. ご使用前に必ず各部に緩み、破損等がないことを確認してください。もし緩み・破損等がある場合はそのまま使用せず、当社にご相談ください。
3. シートベルトはP5「シートベルトの使用法」を参考に、正しい方法で必ず着用してください。
4. 肩ベルトはP5「肩ベルトの調節方法」を参考に、お子様の体格に合った状態に調節してください。  
肩ベルトが長すぎる状態にしておくと、首に巻きついたりする危険性がありますのでご注意ください。
5. お子様をベビーカーのシートの上に絶対に立たせないでください。転倒したりしてケガの原因になります。
6. ベビーカーのハンドルに荷物等を掛けしないでください。荷物をハンドルに掛けますと、車体が後方に倒れやすくなりケガの原因となります。また車体に過度な負担がかかり故障の原因となります。
7. 収納かごには5Kg以上のものは載せないでください。
8. ベビーカーにお子様を乗せたまま、持ち上げての移動はしないでください。急に折りたたまれて、手指を挟んだり、ケガの原因になります。
9. お子様を乗せているときには、特にストッパーを過信しないでください。構造上・機能上・耐久性において、自動車のブレーキのような完全なものではありません。
10. ベビーカーを折りたたむ時、お子様が車体に触れていると、折りたたみ部分に手指を挟んだりすることがあります。お子様が車体に触れている時に、開閉操作をすることは絶対にしないでください。
11. 雷が発生している時は使用しないでください。落雷に遭う恐れがあります。
12. お子様を乗せたままエスカレーターでの使用はおやめください。思わぬ事故の原因になります。エスカレーターに乗るときは必ずベビーカーは折りたたんでください。
13. 安全のためセーフティーガードは取り外さずにご使用ください。
14. お子様の体重が15kg以上になった場合は、ベビーカーの使用は中止してください。
15. ベビーカーを路上に放置するときには、絶対にお子様を置き去りにしないでください。
16. キャリーバーでベビーカーを持ち運ぶときは、お子様や荷物を絶対に載せないでください。思わぬ事故や故障に繋がる恐れがあります。



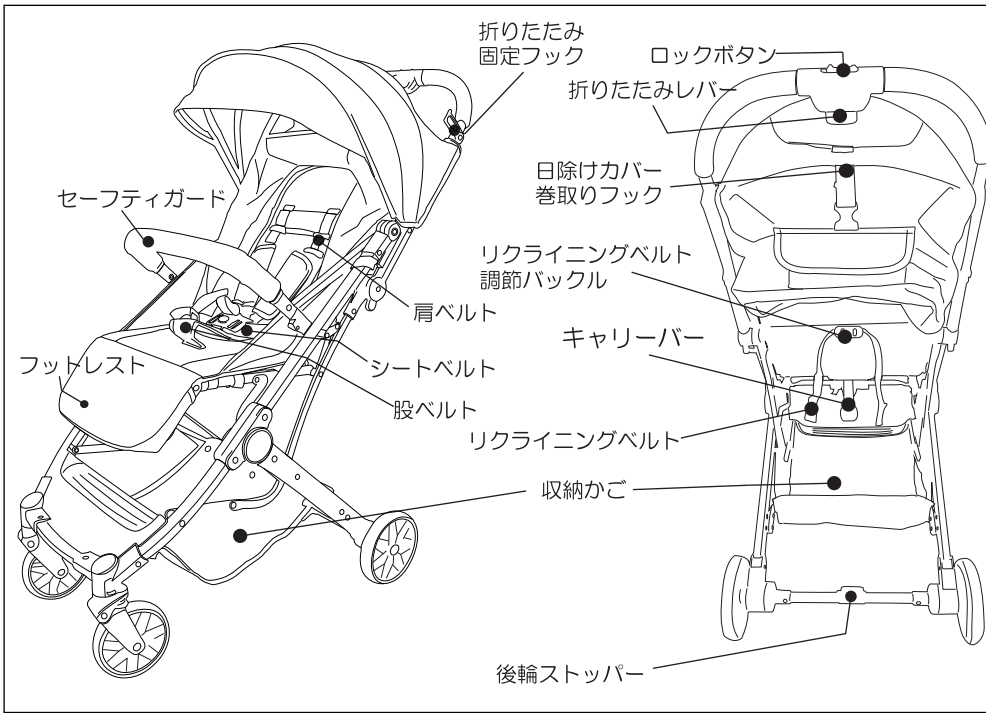
## 注意 守らなければケガ・故障の原因となります。

1. お子様を乗せる前に、必ずストッパーをかけて、車輪を固定してください。
2. シートベルトを締めていても、お子様が立ち上がったりの場合がありますので、お子様の動作には十分ご注意ください。
3. ベビーカーには2人以上一緒に乗せたり、シート以外の所に乗せたりしないでください。
4. 市販されている2人乗り用の器具を使用するのはお避けください。車体に過度の負担がかかり、故障の原因になります。
5. ベビーカーを人混みの中で使用する時は、他の人に当たったりしないよう十分ご注意ください。
6. ベビーカーは電車などの公共機関での利用において、十分に安全を確保できるものではありません。電車などの公共機関でのご利用時は、各公共機関の規定を守りお客様の責任において安全に注意してご使用ください。
7. お子様を乗せていない時でも、ベビーカーを坂道や車道に近い歩道上などの危険な場所に放置しないでください。
8. 線路を渡る時は、線路のわだちに車輪がはまり込まないようにご注意ください。
9. ベビーカーを直射日光の下に放置したり、炎天下の中で車のトランクに放置したりすると、ベビーカーの車体が高温になり、火傷をしたりすることがあります。ご注意ください。
10. ベビーカーのガードの上に荷物などを置いたり、お子様を乗せたりしないでください。ガードの破損の原因となります。
11. お子様を乗せていなくてもベビーカーのガードを持つての持ち運びはしないでください。ガードの破損の原因となります。
12. キャリーバーでベビーカーを持ち運ぶときは、お子様や荷物を絶対に載せないでください。思わぬ事故・故障につながる恐れがあります。
13. ベビーカーを組み立てる時は、キャリーバーは必ず収納してください。キャリーバーを伸ばしたままベビーカーを組み立てるとキャリーバーが破損します。

## 安全のための日常の点検・管理について

1. 長時間使用を繰り返すことにより、各部が消耗劣化する恐れがありますので、ご使用前には必ずシートベルトや各フレーム、車輪などに異常がないかを確認して下さい。
2. 使用中に車輪など各部から異常音が発生したり、車輪の回転が重くなったりした場合は、直ちに使用を中断し、各部に異常がないかを点検してください。
3. 過度の荷重や衝撃が加わった場合、また破損・異常を発見した場合は、直ちに使用をおやめください。
4. ぬかるみや砂場など悪路での使用はおやめください。車輪が回らなくなったり、各部の異常音の原因になります。
5. ベビーカーを雨等で濡れたままにしておくと、錆が発生し強度が弱くなる原因になります。濡れたりはした場合は、必ず水分を拭き取るようにしてください。日頃のお手入れが、安全性保持の要因です。

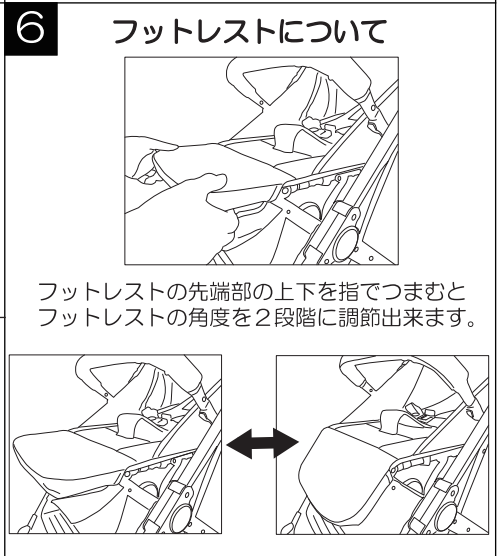
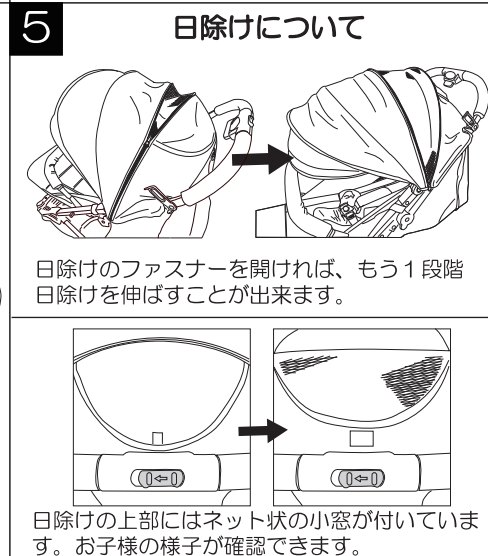
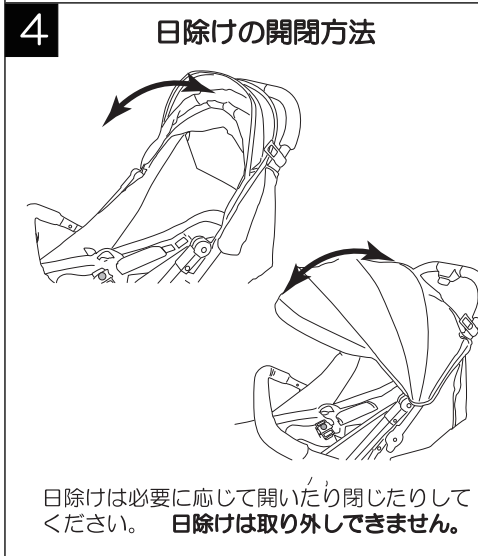
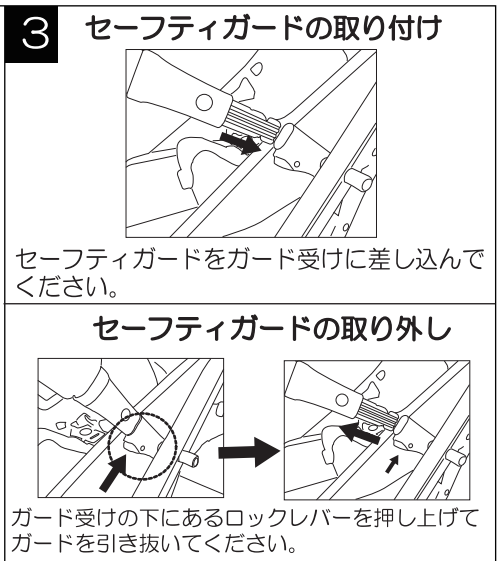
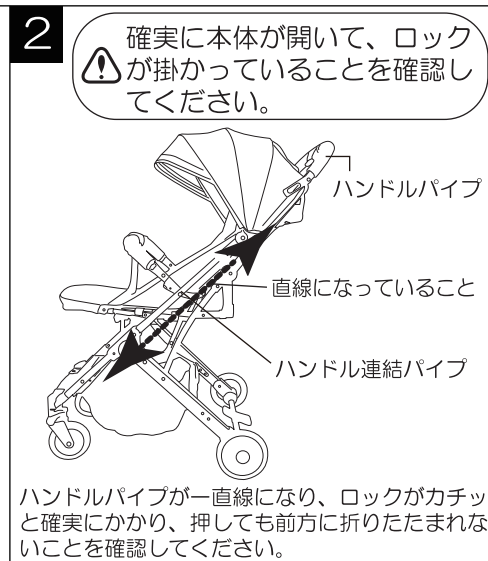
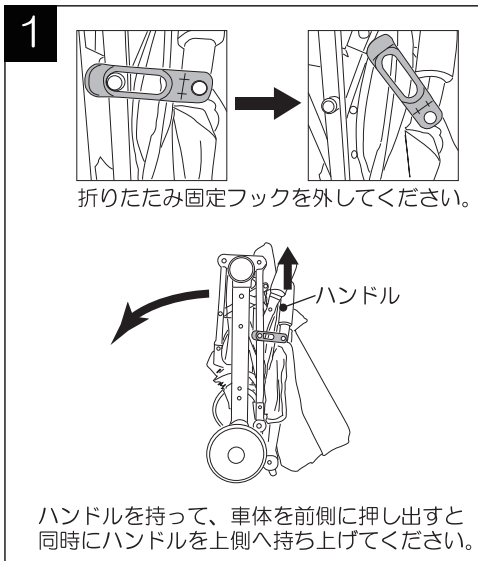
## 2. 各部の名称



## 3. 後輪取り付けについて



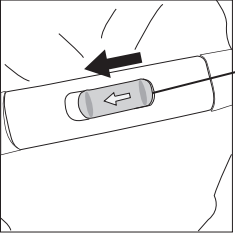
## 4. 開き方



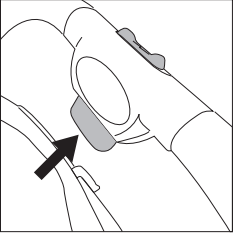
⚠️ ベビーカーを開く時、お子様が傍にいて車体に触れていると指等を挟んでケガをする危険があります。十分にご注意ください。

## 5. 折りたたみ方

**1**

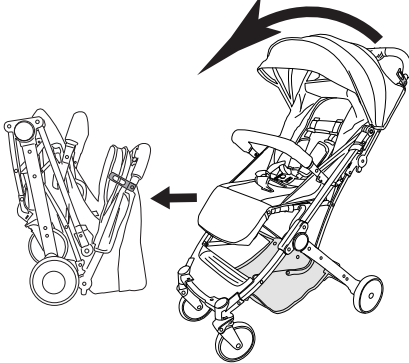


ロックボタン  
ロックボタンを矢印の方向にスライドさせてください。



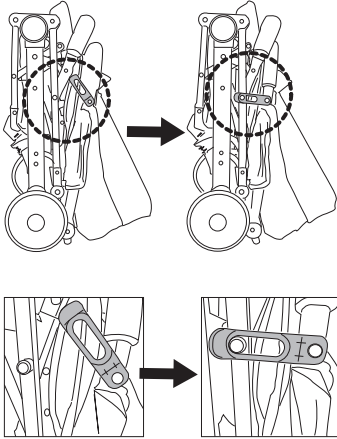
ロックボタンをスライドさせたまま、折りたたみレバーを矢印の方向に押し上げてください。

**2**

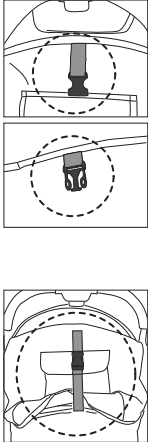


ロックボタンをスライドさせた状態で折りたたみレバーを押し上げて、車体を前方向に倒して折りたたんでください。

**3**



折りたたみフックを掛けて、ベビーカーを開かないよう固定してください。折りたためば自立します。

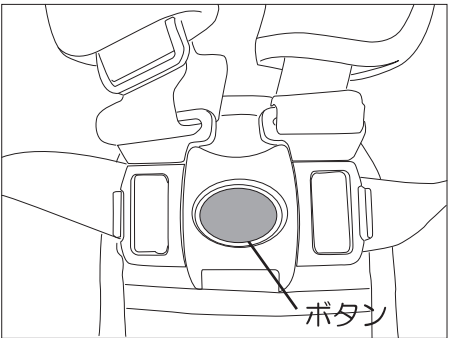


日除け上部と背もたれの裏側のバックルを連結すると折り畳んだ時に日よけカバーが地面に付かなくすることが出来ます。

**⚠** ベビーカーを折りたたむ時、お子様が傍にいて車体に触れていると、指等を挟んでケガをする危険があります。十分にご注意ください。

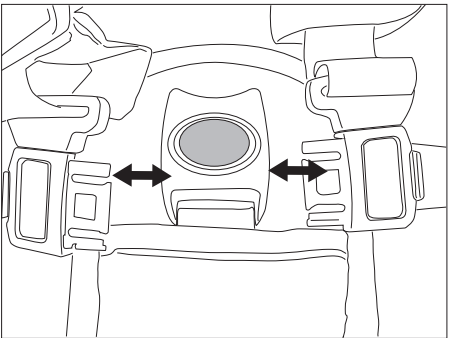
## 6. シートベルトの使用方法

シートベルトバックル

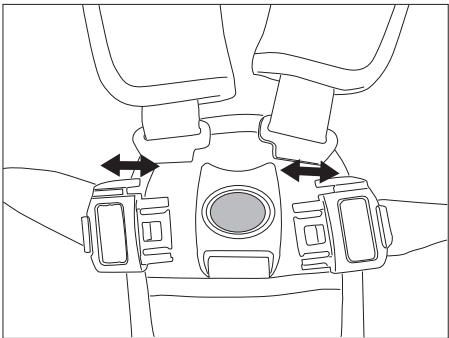


ボタン

腰ベルトを外した状態



肩ベルトを外した状態

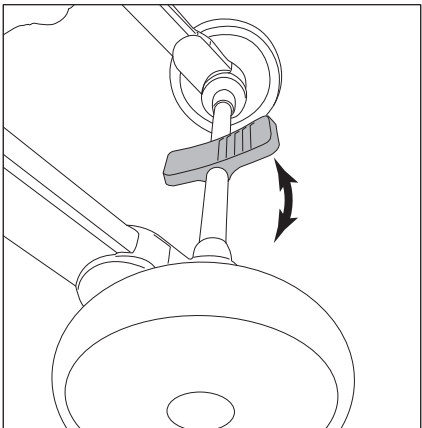


シートベルトはバックルの前のボタンを押すと外れます。腰ベルトを外した後肩ベルト連結部を横にスライドさせると、肩ベルトを外すことが出来ます。肩ベルトを外すことは出来ませんが、ベビーカーを使用する時は必ずセットしてご使用ください。バックルに連結する時は、各部を一つずつカチッと音が鳴るまで確実に差し込んでください。バックルは必ず真横から差し込んでください。斜めから差し込むと破損の原因となります。このシートベルトは5点式です。

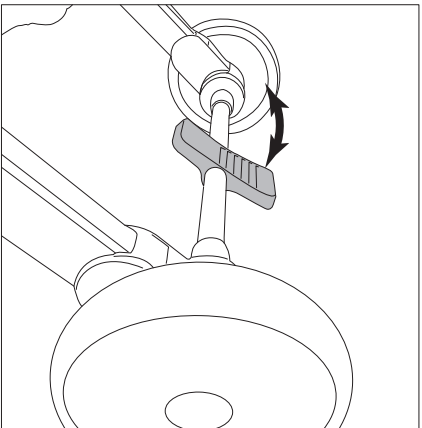
**⚠** シートベルトはお子様は抜け出さないような長さに調節してご使用ください。

**⚠** シートベルトをしていてもお子様がベルトから抜け出すことがあります。お子様から絶対に目を離さないでください。

## 7. ストッパーの使用方法



ストッパーフリー状態

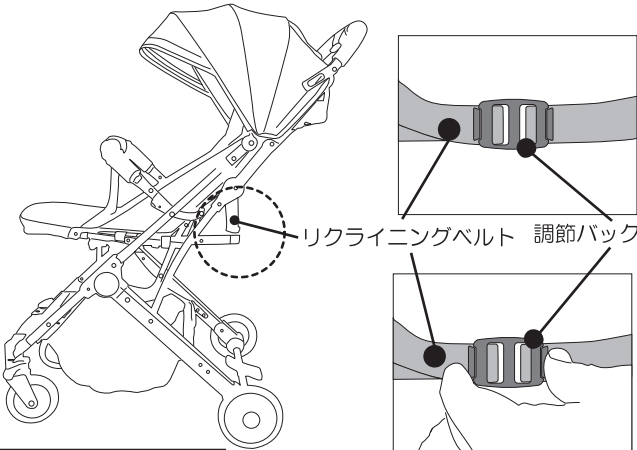


ストッパーロック状態

**⚠** お子様をお乗せされている時には、ストッパーを過信しないでください。自動車のブレーキのような完全なものではありません。

後輪車軸真ん中にあるストッパーレバーを足で踏んで手前に下げるとストッパーが掛かって後輪がロックされます。ストッパーを解除する時はストッパーレバーを足で踏んで奥側を下げてください。

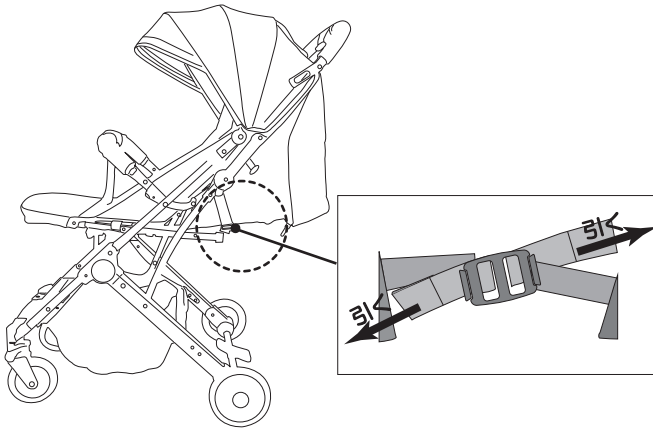
## 8. リクライニングの方法



リクライニングベルト 調節バックル

**背もたれの倒し方**

シートの後ろについているリクライニングベルトの調節バックルをつまんで、お好みの角度まで背もたれを倒してください。

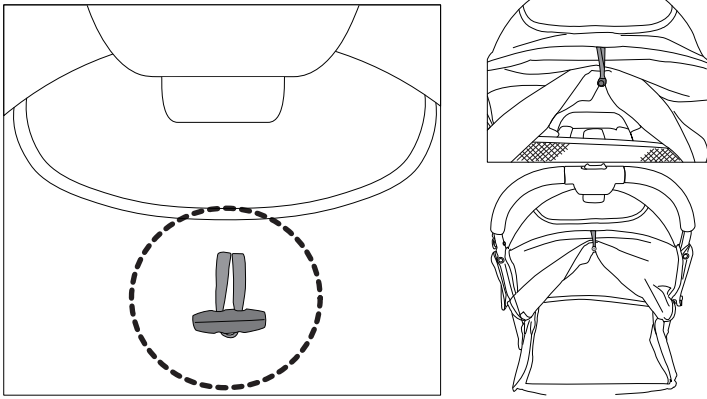


**背もたれの起こし方**

背もたれを起こす時は、調節バックルから出ているベルトを左右に引張ってください。

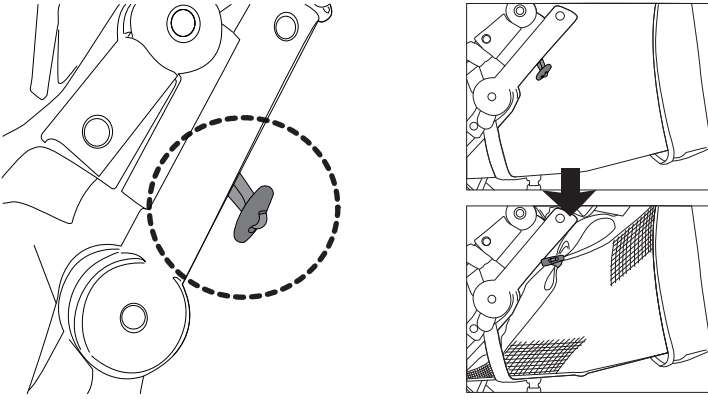
⚠ リクライニング操作をするときは急激にはしないでゆっくりと操作してください。

## 9. 日除け後部カバーの巻き上げ方法



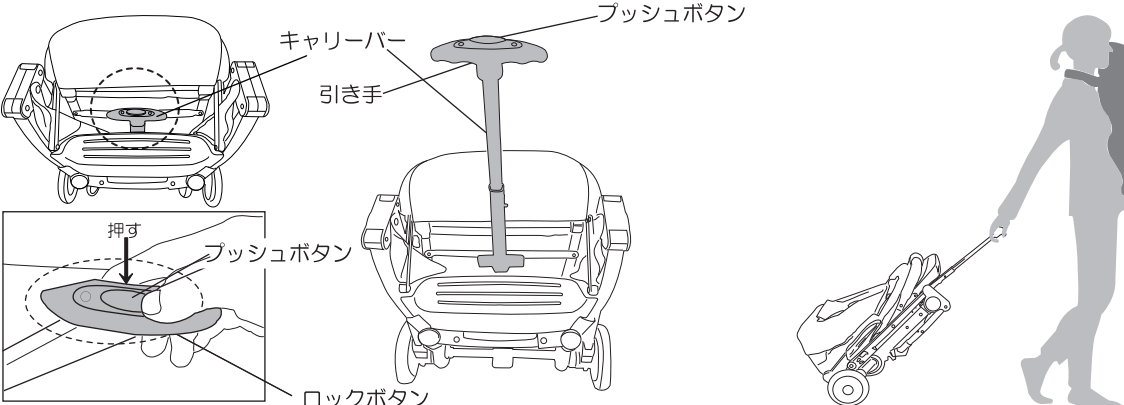
日除けの上部についているクリップを使って、日除け後部カバーを巻き上げて固定することができます。クリップ受けはクリップの裏側に縫い付けてあります。

## 10. リクライニングカバーの巻き上げ方法



リクライニングした時の背もたれの外側に付いているクリップを使って、リクライニングカバーを巻き上げて固定することができます。クリップ受けはクリップの裏側に縫い付けてあります。

## 11. キャリーバーの操作方法



ベビーカーを折り畳むとキャリーバーの引き手が見えます。引き手中央のプッシュボタンを押すと、ロックが外れて、キャリーバーを引き出すことができます。キャリーバーで折りたたんだベビーカーを引っ張っていただけます。